

麴町天神かげま 大久保まくく 谷切みせ 下谷柳の稻荷四六と 三島門前二朱切 泊り二 浅草朝鮮

長家切みせ 同所大根畑切みせ 同所堂前切みせ 赤羽根二朱 芝神明社内二朱 高輪二 中町切

花ぶさ町二朱 三田三角二朱 浅草馬道十朱 蒨蒨島地二朱 八町略 八町略 代地茶屋切 出合

泊り二朱 上野下佛棚同所三枚橋東側けころ 二朱 〇中略 賣色敷下 麻布市兵衛町切みせ 鮫ヶ橋

切み 兩國回向院前銀猫二 同所辨天金猫分一 同所おたび同所松井町二 入江町六 深川仲町切二 大

橋十 櫓下二朱 裏やぐら同すそつき同三十三間堂四六 直助長家同入船町同綱打場同古石場

二朱 新石場同新地同大橋下百 泊り二朱 以上三十三ヶ所此外船まん頭とて深川吉永町も軒

をつらねたるもの夜に入れば船に一人づゝのりて所々川岸あるひは高瀬船に色をうる百 下

は五提重切 賣女と號して色を賣十 地獄夜鷹

右追々絶えて今依然たるものは北廓はさらなり品川新宿并夜鷹のみ

〔寛天見聞記〕天保十三年三月十四日浅草の堂前といふ所に切見世といふ賤しき娼婦を召捕へられし折より官令下り江戸中の料理茶屋に隠し賣女と云事を渡世とせし者ども同年八月迄に商賣を改むべし住家をも外へ移すべしまた吉原町へ移りて遊女屋とならん事は心のまゝたるべし是迄抱置し女も吉原町へ賣渡し住替させん事も心の儘たるべしと命せらるかの料理屋のものども御仁恵の有がたき事をしり生營を改めて四民の中へ入るも有また吉原町へ入るも有また吉原町へ入てくつわやになるも有し

〔七十一番歌合〕三十番 左

霄のまはえりあまさる、立君の五條わたりの月ひとりみる略 中

あぢきなや名は立ぎみのいたづらに獨ねあかすよはも有けり

〔見た京物語〕立君聲を立て呼ぶなしみな鼠なきなり

たち君

立君